

おいでよ！剣淵町！
～みんなで推しパカに投票だ！～



推しパカ総選挙会場

堺 真愛(さかい まお)
北海道剣淵高等学校 2年

古垣 透哉(ふるがき とうや)
北海道剣淵高等学校 2年

山中 帆夏(やまなか ほなつ)
北海道剣淵高等学校 2年

活動概要

活動の内容

私たちは剣淵町を盛り上げることを目的に活動をしてきました。まず、盛り上がっている地域とは、人が多く来ている地域と定義しました。また、そのような地域の共通点は、希少性の高いものを効果的にマーケティングしていると分かりました。そこで、剣淵町のビバアルパカ牧場様とコラボ企画「推しパカ総選挙」を企画・実行し、剣淵町ならではの魅力を発信しようと活動してきました。剣淵町に来てもらうために、ビバアルパカ牧場に来場してもらう工夫を多くしました。推しパカの投票ボードやプロマイドカードを作る活動をしてきました。

活動の特徴(新規性・発展性)

私たちの活動の特徴は、希少性の高いものに着目していること、マーケティングに着目していることの2点です。

北海道にアルパカがいる施設は2か所ありますが、アルパカに直接触れ合える施設は、剣淵町のビバアルパカ牧場だけです。その希少性の高さに着目しました。

北海道庁の稼ぐ観光では、「観光資源をマーケティングする視点が必要」と指摘されています。このことから、つまり売り出す方法を考えて実行しました。

活動の成果

私たちがこの活動で得た成果は、想定を超える動員があったことです。来場票は1,525票、SNS票は584票で、合計2,122票が入りました。来場者のうち、企画に参加してくれた人は約65%おり、来場者には魅力のある企画となったと考えます。

また、テレビや新聞、ラジオといったメディアから取材をしていただき、そしてターゲットにしていなかった道外や海外の方も投票していただき、剣淵町の名が広まったと思います。

課題の設定と意図

私たちは今の剣淵町が盛り上がっていないと考えました。札幌市、函館市、旭川市など盛り上がっていると予想した地域について分析し、「観光客が多く来ていること」が盛り上がっている状態と定義づけました。剣淵町は、周辺の市町村と比べ、観光入込客数が少ないです。また、オリエンテーション合宿で、美瑛町DMOの泉様へインタビューさせていただいた際、通過型観光であったことが課題とお話を聞きました。これは、剣淵町にも同じ課題があります。剣淵町には遊ぶところがない、行くところがないとよく聞きます。そのため、剣淵町の観光入込客数は、道の駅に寄っただけの人も含まれ、滞在時間が短いという課題もあります。そこで、本当に剣淵町に滞在する価値があるものがないのか、自分たちで剣淵町内の魅力発見ツアーへ行き、剣淵町役場まちづくり観光課の萩尾課長に話を伺いました。すると剣淵町には、魅力的なコンテンツが多くあると分かりました。このツアーを行った日はとても楽しく、魅力的で素敵な街であることが分かりました。

これらのことから、剣淵町に多くの観光客に来てもらい、滞在してもらおうと考えました。

課題解決のための仮説と計画

[仮説]

私たちは剣淵町に人が訪れるためにはどのようにしたら良いか考えました。まず札幌市、函館市、旭川市など観光客が多く訪れる場所にはどのような共通点があるのかを探しました。すると、札幌市の時計台、函館市の五稜郭、旭川市の旭山動物園などその場所にしかない地域の特色が出ているもの、限定のものなど希少価値の高いものに観光客が多く集まることが分かりました。そのため私たちは、剣淵町の「希少価値の高いものを効果的にマーケティングすること」ができれば観光客が訪れ、剣淵町が盛り上がり仮説を立てました。

[計画]

○課題の設定

・ちいぶる！オリエンテーション合宿に参加

→美瑛町の観光資源の活用の仕方、観光客によるいきすぎた観光など観光に対する理解を深める。

効果的なPR方法についての理解を深める。

・剣淵町の課題をまとめる

・仮説立案

→剣淵町の希少性の高いものを効果的にマーケティングする。

○情報収集

・インタビュー調査・まとめ

→剣淵町の現状を理解するため剣淵町役場まちづくり観光課の萩尾課長にインタビューを行う。

・剣淵町魅力発見ツアー

→剣淵町の希少価値の高いものを探すため、自分たちの足で眺望の丘などの観光スポットへ行く。

○整理分析

・推しパカ総選挙の準備

→来場者限定特典のプロマイドカード、投票用ボードを作成する。

・推しパカ総選挙の実施

→来場者が来やすいよう夏休み期間に実施する。

・推しパカ総選挙 結果発表

→多くの来場者に伝えるため、ビバアルパカ牧場感謝祭にて結果発表を行う。

○まとめ・表現

・推しパカ総選挙の成果と課題の洗い出し

→t検定を用いてエビデンスを持った分析を行う。客観的な意見をいただく。

活動で工夫できたこと

今回の企画で工夫したことは、3つあります。

1つ目は、企画の内容で、剣淵町に滞在してもらうための工夫をしたことです。オリエンテーション合宿で、美瑛町DMOの泉様からいただいたアドバイスを活かし、来場者特典を考えました。アルパカと触れ合い、来場投票してくれた方に、限定プロマイドカードをプレゼントしました。また、SNS票は1票につき1ポイントなのに対し、来場投票は1票につき3ポイントが入るようにしました。さらに、推しパカ総選挙の結果、1位となったアルパカのイラストが入った限定ポーチを販売する予定です。これは、投票してくれた方に、もう1度ビバアルパカ牧場へ来てもらうための工夫です。これらの工夫によって、剣淵町へ滞在してもらおうと考えました。

2つ目は、多種類の媒体で情報発信をしたことです。今回行った情報発信は、テレビ・新聞3社・ラジオ・地方広報紙(旭川市・剣淵町)・周辺市町村へのポスター掲示・専用Instagram・イベントによる周知活動と、幅広い層の方へ情報が伝わるよう、積極的に活用する媒体を増やしました。このなかでも、専用Instagramは、旭川市観光スポーツ部観光課の浅田様からいただいたアドバイスを活かし、学校のアカウントと区別することで、他の情報に埋もれることなく、必要な情報を適切に発信できるよう工夫しました。

3つ目は、根拠と客観性を持った分析をしたことです。ビバアルパカ牧場の来場者数について、根拠を持って分析できるよう、t検定(片側検定 $p < 0.05$)を用いました。結果は、昨年同時期と比べ、来場者数が減少していましたが、そこに有意差がないと明らかになりました。このことから、偶発的な要因で来場者数が減少した可能性が高いことが分かりました。さらに、活動の成果と課題をまとめる際には、ビバアルパカ牧場のスタッフさんや萩尾課長から評価をいただき、客観的な視点を加えました。

堺 真愛

私が今回の活動を通して学んだことは2つあります。1つ目は人と人とのつながりです。まず、オリエンテーション合宿で美瑛町DMOの泉様に美瑛町の観光について、お話を伺いました。美瑛町には青い池やパッチワークの丘など豊かな観光資源があり、とても賑やかな街だという印象を持っていました。しかし、実際は観光と農業が問題となっており観光客が土足で農家さんの畑の中に入ってしまったり、通過型観光と呼ばれる滞在時間が短い観光が多いことなど初めて知ったことが多くあり、今回企画した内容に活かせる部分が多くありました。学校に戻ってからは、剣淵町役場まちづくり観光課の萩尾課長に剣淵町で行っているPR方法や、剣淵町を盛り上げるためにどのようなことを行っているのか、インタビューをさせていただき、チラシ、新聞の折込、インターネット、Facebook、Instagramといった広く発信できる媒体を活用していること、士別市、剣淵町、和寒町、幌加内町を回る、ぐるっとライドなど周辺地域と協力したイベントを開催していることなど、今回インタビューさせていただいて分かったことが多くあり、貴重な経験になりました。企画をしている中で萩尾課長や泉様以外にも、ピバアルパカ牧場の中田さんや本間さんといったたくさんの方からアドバイスをいただき、より良いものが生み出されていったと感じています。さらに、企画実施中に本州から観光に来ていた方とお会いし、とても貴重な経験になりました。このように、人と人とのつながりで、私たちの活動が充実し、多くの学びをすることができました。

2つ目はマーケティングの難しさです。今回私たちは推しパカ総選挙により、ピバアルパカ牧場に訪れる人が増え、剣淵町が盛り上がりと考えてきましたが、マーケティングが上手いかず、ピバアルパカ牧場の来場者数が伸びる結果とはなりません。理由としては、顧客ニーズが掴めていなかったことが挙げられます。私たちは、家族連れをターゲットにマーケティングを行ってきましたが、推し活は家族連れにとって需要があるのか、来場者特典のプロマイドカードは家族連れを呼び込むには効果が薄いかもしれないといった、ターゲットの目線に立ったときの考えが足りていなかったと思います。企画を考え始める当初に「稼ぐ観光」という資料を読み、ただブランディングを行うだけでなく効果的なマーケティングを行うことが大事だと学びましたが実際に行ってみると観光客目線にたったときの考え方が足りず、観光資源の売り出し方の難しさについて改めて実感しました。

私たちは、来場者のニーズに合わせた企画の内容や、実際にピバアルパカ牧場に来場してくれている方に企画内容の良いところや改善点を聞いたり、アンケートを実施するなど積極的に来場者目線の考えを聞くことが大事だと感じました。また、観光客目線から見た宣伝の仕方も見つめ直す必要があります。今回私たちは、ポスターとInstagramを中心に宣伝しましたが、ポスターを掲示する場所を考える必要があったり、SNSの投稿内容が効果的に宣伝できていなかったと考えます。今回の活動を振り返ると反省点が多く挙げられます。しかしこの反省点は、企画をより良いものへと成長させる重要な手がかりであると考えます。反省点が多ければ改善できる部分を具体的に把握できたということであり、反省点を踏まえ、剣淵町の観光客のニーズの把握やPR方法の見直しなど、今後の剣淵町を盛り上げる活動に活かしていきたいと思えます。

古垣 透哉

私は、課題解決の進め方や記録の方法について学びました。今回の活動では、OODAループという課題解決の方法を使い、観察→状況把握→意思決定→実行を繰り返して活動を進めてきました。これによって、OODAループのメリットである、柔軟な対応ができる、即効性があることを活かして、計画性を持ちながら、迅速な対応で活動を進めることができました。記録の方法については、私たちは、Googleスプレッドシートで意見をまとめ、いつでも振り返ることができるようにしています。これにより、自分たちが学んできたことや感じたことをすぐに確認することができ、必要な情報を活動にすぐ反映できました。今後、同じように探究活動をするときや、進学・就職したときにもこの方法は生かせると思えます。

また、自分たちで足を運んで魅力を発見しに行ったり、お話を聞かせてもらいに行ったりすることが大事であると学びました。剣淵町の魅力を発見するため、剣淵町魅力発見ツアーを企画し、実際に行きました。その場で特産品やおいしいものを食べ、インターネットだけでは分からない情報や魅力が多く見つかりました。例えば、ピバアルパカ牧場へ行ったときに、「大人の秘密基地」というプランに参加させていただきました。元々スキー場として使われていたピバアルパカ牧場の頂上まで行き、手作りのロッジで飲むベールの特産品のインコーラはとても美味しかったです。このように、体験したからこそ分かる魅力や自分たちが感じたことを発信することで、より魅力が伝わると思えます。さらに、AIやSNSが発展している現代だからこそ、このような人間が五感で感じたことを伝えることが大事だと思えます。スマートフォンやパソコンだけでは感じ取ることができない魅力が人間の力で伝えられると分かりました。

他にも、企画とは直接関係はありませんが、今回の探究活動を通して、多くの企業様や協力者の方と関わらせていただきました。私はこれまで、大人の方とコミュニケーションをとることが苦手で、うまく話せないことが多かったのですが、電話でのアポ取りやインタビュー調査を通してコミュニケーション能力を身に付け、自分が考えていることを伝えることができるようになりました。今回の探究活動は、社会の礼儀やマナーを学ぶ機会にもなり、他の探究活動や社会に出た後にも生かせる学びとなりました。

今後に向けては、観光客など、企画に関わるすべての人の視点で常に見直す事が大切だと学びました。今回明らかになった課題に、ニーズの把握が足りなかったことがありました。地域を盛り上げるための活動を進めていくにあたって、観光客の方へ調査を行うなどの工夫をしていきたいと考えています。

最後に、今回の課題について、より深く探究していき、課題を解決するため日々努力していきます。そして、探究活動を通して身に付けたコミュニケーション能力を自分の進路活動や面接に活かしていきたいと考えています。

山中 帆夏

私は、未来のしんろ系列で剣淵町を盛り上げることが目的で、希少価値の高いものの魅力を発信したり、観光客を呼び込む活動をしてきました。その活動を通して、私は3つのことを学びました。

1つ目は、様々な媒体を使って情報発信することの大切さです。剣淵町役場まちづくり観光課の萩尾課長にお話を聞かせていただいたときには、町のイベント情報などは、LINE、Facebookなどと併せて、QRコードを付けてより詳しい情報を知ることができるようにするという工夫があることを知りました。これは、私たちの活動にも活かし、推しパカ総選挙のポスターには、QRコードでGoogleマップの情報や専用Instagramにつながるようにしました。また、萩尾課長のお話で、高齢の方に向けて新聞を活用した情報発信も大切にしていると聞きました。幅広い方へ知っていただけるような工夫が大切で、私たちも来場投票とSNS投票の両方で投票することができるようにしたり、テレビ、ラジオ、新聞、SNSなど、様々な媒体で情報発信しました。

2つ目は、オリエンテーション合宿で学んだことです。それは、多くの方からアドバイスをいただくことが大切だということです。美瑛町DMOの泉様や旭川市役所観光スポーツ部観光課の浅田様から活動へのアドバイスをいただき、自分たちで考えただけでは持てなかった視点でお話をいただきました。例えば、大人の方と関わることで、私たちは難しい言葉を調べ、それを使いこなしてお話するべきだと考えていました。しかし、浅田様から「難しい言葉より、みんなが馴染みやすい企画名にすると良い」とアドバイスをいただきました。このような学びがあったので、学校に戻った後も、同級生や先生方、ピバアルパカ牧場の本間様や中田様と、多くの人からアドバイスをもらいながら活動をしていきました。

3つ目に活動を継続することです。私たちの企画は、夏休みを狙って行ったもので、すでに終わってしまっていますが、萩尾課長や中田様、本間様からのお話で、剣淵町を盛り上げるために引き続き活動してほしいと言ってくれました。1回の活動では、観光客が魅力に感じってくれる企画にならないこともあると思います。実際に自分たちの企画も今回はうまくいかなかったことも多いです。今回の反省を活かし、より良い活動をしていきたいです。

今後は、ピバアルパカ牧場で冬の企画である、エアボードの魅力を発信することを考えています。エアボードは、体験したことある人が少なく、雪の多い北海道でもできる場所は数か所しかありません。そこで、自分たちでエアボードを体験しに行き、その魅力を発信できる方法を考えていきたいです。さらに、来年の活動につなげ、剣淵町を盛り上げられるよう、活動していきたいです。



プロマイドカード準備のようす



新聞取材のようす

実践活動時の動画や成果物等

動画URL	二次元コード	添付PDF あり

1. 地域探究アワードエントリー情報

エントリー希望	有	エントリー単位	グループ	ブロック	北海道
---------	---	---------	------	------	-----

2. オリエンテーション合宿及び実践活動の基本情報

合宿実施先	国立大雪青少年交流の家	修了日	2025/6/25	カリキュラムのタイプ	A
フィールドワークの内容	美瑛町で観光アクティビティに参加させていただき、その内容と工夫について学んだ。また、地域活性化のために活動する方へインタビューを行った。				
実践活動期間	2025/6/26 ~ 2025/11/28				
活動のタイプ	新たな活動				
協力者	主な協力者			協力内容	
	所属	北海道剣淵高等学校		8月からメンバーとともに活動してきた	
	氏名	小野 颯生			
	所属	北海道録画センター		企画に係るアドバイスをいただいた	
	氏名	小沢 祐子			
	所属	ビバアルパカ牧場		企画の準備・実施の機会をいただいた	
氏名	中田 祥仁				
協力者総数	28名		協力団体数	15団体	

3. 実践活動の記録

(1)総活動日数 全 96 日

事前:準備・打合せ	20日	本番:メインの活動	61日	事後:ふりかえり・報告	15日
-----------	-----	-----------	-----	-------------	-----

(2)活動成果の発信等

媒体	方法	回数	概要・備考
テレビ	取材された	1回	TVhテレビ北海道「Act for Hokkaido」の取材を受け、放送していただいた。
その他	取材された	1回	HBCラジオ「ろ〜かるナビです 北・東！」の取材を受け、放送していただいた。
新聞	取材された	3回以上	北海道新聞、道北日報、北都新聞、あさひかわ新聞の取材を受け、掲載していただいた。

(3)主な活動記録

活動日時	区分	活動場所	活動内容
6/26 ~ 7/31	①事前学習・打合せ等	北海道剣淵高等学校 ビバアルパカ牧場	推しパカ総選挙の準備・打合せ
8/1 ~ 9/30	②実践活動本番	ビバアルパカ牧場	推しパカ総選挙の実施
10/1 ~ 11/28	③事後打合せ・報告会等	北海道剣淵高等学校 剣淵町役場	推しパカ総選挙の振り返り・分析



夏休み



推しパカ 総選挙

ビバアルパカ牧場×剣淵高校 コラボイベント

開催日時

8 / 1 (金) → 9 / 30 (火)
10:00~16:00

表彰式

10 / 12 (日) 感謝祭と
(予定) 同時開催!

場所

ビバアルパカ牧場

〒098-0341 北海道上川郡剣淵町東町3733

Googleマップ



アルパカで推し活
しよう!!



内容

来場
投票

自分の推しパカに投票して触れ合おう!
来場投票は3ポイント! SNS投票より多くポイントが入ります!
1位になったアルパカは限定グッズを発売!!
高校生から表彰もされるよ!

限定

限定プレゼントをゲットしよう!
来場投票してくれた方には、限定推し活
ブロマイドカードをプレゼント!

SNS
投票

Instagramで投票しよう!
SNS投票は1ポイント!
公式Instagramの企画投稿に「いいね」をすることで投票できます!
こちらのアカウントを
フォローしてね!



ビバアルパカ牧場入場料

大人(高校生以上):700円
子供(小・中学生):300円
乳幼児 :無料

※来場投票には入場料がかかります



推し/パカ総選挙

結果発表



★ 7位

きら

3 6 7 P

8位

さくら

2 8 2 P

9位

ブラウニー

2 5 8 P

10位

ミスティ

2 5 4 P

★
4位 キン

584 p

5位 ルネ

460 p

★ 6位 パル

★ 387 p ★

3位



754P

754P

2位



55

8 9 1 P

1位



ちやちやまる

9 3 5 P

ビバアルパカ牧場 2024年・2025年（8月・9月）の来場者数及び来場者数の変化における有意差分析

2024年						
8月				9月		
日	曜日	天気	人数	曜日	天気	人数
1	木	晴れ	33	日	晴れ	47
2	金	曇り	45	月	曇り	20
3	土	晴れ	75	火	晴れ	12
4	日	晴れ	57	水	晴れ	13
5	月	晴れ	37	木	曇り	8
6	火	曇り後晴れ	51	金	晴れ	17
7	水	晴れ	18	土	晴れ	62
8	木	曇り	18	日	晴れ	58
9	金	曇り後晴れ	23	月	晴れ	4
10	土	晴れ	64	火	晴れ	8
11	日	晴れ	171	水	曇りのち晴れ	2
12	月	晴れ	163	木	晴れ	13
13	火	晴れ	89	金	晴れ後曇り	18
14	水	曇り	109	土	晴れのち曇り	57
15	木	晴れ	120	日	曇り時々雨	62
16	金	晴れ	129	月	晴れのち曇り	98
17	土	小雨のち晴れ	83	火	曇り時々雨	14
18	日	晴れ	101	水	晴れ	4
19	月	曇りのち雨	23	木	晴れ	21
20	火	晴れ	12	金	曇り時々雨	5
21	水	晴れ	22	土	曇り後晴れ	55
22	木	曇り	27	日	晴れ	148
23	金	曇り時々雨	3	月	晴れ	69
24	土	晴れ	59	火	晴れ	14
25	日	曇りのち晴れ	68	水	晴れ	20
26	月	曇り	5	木	晴れ	6
27	火	雨	0	金	曇り	5
28	水	晴れ	15	土	曇りのち晴れ	41
29	木	晴れ	3	日	晴れ	66
30	金	晴れ	7	月	晴れ	22
31	土	雨	7			0
計			1,637			989

感謝祭 10月20日（日） 113人

2025年						
8月				9月		
	曜日	天気	人数	曜日	天気	人数
1	金	晴れ	29	月	小雨後雨	6
2	土	晴れ	28	火	曇り	2
3	日	晴れ	74	水	晴れ時々雨	3
4	月	晴れ	38	木	晴れ後曇り	15
5	火	雨のち晴れ	15	金	晴れ	13
6	水	曇り	12	土	晴れ	29
7	木	曇り後雨	7	日	曇り時々雨	33
8	金	雨	17	月	晴れ	9
9	土	晴れ	128	火	曇り時々雨	5
10	日	晴れ	117	水	晴れ	13
11	月	晴れ	157	木	晴れ一時雨	7
12	火	晴れ	106	金	晴れ	18
13	水	晴れ	106	土	曇り時々雨	29
14	木	晴れ	167	日	晴れ	84
15	金	雨後晴れ	57	月	晴れ	85
16	土	晴れ	119	火	晴れ	12
17	日	雨	31	水	晴れ	4
18	月	雨のち晴れ	87	木	晴れ	9
19	火	雨	5	金	晴れ	4
20	水	晴れ	23	土	晴れ	63
21	木	雨後晴れ	23	日	雨後曇り	22
22	金	曇り	15	月	曇り後晴れ	28
23	土	曇り	34	火	晴れ	56
24	日	晴れ	44	水	晴れ	23
25	月	曇り	16	木	雨のち曇り	7
26	火	曇り時々雨	14	金	晴れ時々雨	3
27	水	曇り時々雨	4	土	晴れ	49
28	木	曇り	15	日	晴れ	78
29	金	曇り	8	月	曇り後雨	9
30	土	曇り	35	火	晴れ	20
31	日	曇り	49			0
計			1,580			738

感謝祭 10月12日（日） 102人

t検定 (p<0.05)
片側検定 0.13752

